

<食育・地産地消の推進について>

【調査の目的】

県では、食の重要性や農林水産業の果たす役割と意義などについて理解を深める「食育」(※1)や、県内の豊かな農林水産物を県民の皆さんに食べていただく「地産地消」(※2)を県民運動として展開しています。食育や地産地消に関する皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきたいと思っております。

(農林水産部 食の安全・地産地消課)

※1 食育とは

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

※2 地産地消とは

地域で生産された農林水産物をその地域で消費することです。

<1> 「食育」について関心がありますか。(n=360 選択は1つのみ)

| | | |
|---------------|-------|------|
| 関心がある | 56.1% | 202名 |
| どちらかといえば関心がある | 36.9% | 133名 |
| どちらかといえば関心がない | 3.9% | 14名 |
| 関心がない | 3.1% | 11名 |

<2> 「食育」に関心がある理由は何ですか

(回答は、<1>で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」と答えた方 n=335

選択は3つまで 回答件数=982)

| | | |
|--------------------------------------|-------|------|
| 子どもの心身の健全な発育のために必要だから | 62.7% | 210名 |
| 食生活の乱れ(栄養バランスの崩れ、不規則な食事等)が問題になっているから | 55.5% | 186名 |
| 生活習慣病(がん、糖尿病等)、肥満ややせすぎが問題になっているから | 48.7% | 163名 |
| 食品の安全・安心の確保が重要だから | 42.4% | 142名 |
| 大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから | 29.3% | 98名 |
| 地域の食文化を守ることが重要だから | 21.5% | 72名 |
| 自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れているから | 15.8% | 53名 |
| 有機農業など自然環境と調和した食料生産が重要だから | 11.9% | 40名 |
| 消費者と生産者間の交流や信頼が足りないと思うから | 4.5% | 15名 |
| その他 | 0.9% | 3名 |

[その他(抜粋)]

- ・大人になってからの食生活は子供の頃の習慣が基本になっていると思うため。自分自身、残さず食べることや3食食べたことを意識している中で、健康な体になっていると感じる。
- ・食物アレルギーに配慮しつつ、アレルギー体質を改善していくために良い食品や生活を勉強し、地域の新鮮な食品を安く必要な分だけ購入できると嬉しいため。

< 3 > 「地産地消」について関心がありますか。(n=360 選択は1つのみ)

| | | |
|---------------|-------|------|
| 関心がある | 58.1% | 209名 |
| どちらかといえば関心がある | 32.8% | 118名 |
| どちらかといえば関心がない | 6.7% | 24名 |
| 関心がない | 2.2% | 8名 |

< 4 > 農林水産物を購入する際に価格以外で重視することは何ですか

(n=360 選択は2つまで 回答件数=711)

| | | |
|--------------------------------|-------|------|
| 国産であること | 63.6% | 229名 |
| 新鮮であること | 61.4% | 221名 |
| 地元産、福岡県産であること | 34.4% | 124名 |
| 安全・安心であること(有機栽培や減農薬・減化学肥料栽培など) | 30.3% | 109名 |
| 銘柄(例:「夢つくし」、「はかた一番どり」など) | 7.2% | 26名 |
| その他 | 0.6% | 2名 |

[その他(抜粋)]

- ・好きな都道府県産であること。

< 5 > 普段の食生活の中で、特にどのようなことに力を入れたいと思いますか

(n=360 選択は3つまで 回答件数=977)

| | | |
|------------------------|-------|------|
| 健康に留意した食生活を実践したい | 63.6% | 229名 |
| 食品の安全性について理解したい | 61.4% | 221名 |
| 地元産、福岡県産を購入したい | 53.1% | 191名 |
| おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい | 41.4% | 149名 |
| 調理方法・保存方法を習得したい | 34.4% | 124名 |
| 生産から消費までのプロセスを理解したい | 16.4% | 59名 |
| その他 | 1.1% | 4名 |

[その他(抜粋)]

- ・好きな都道府県産を購入したい。
- ・自分で野菜を作りたい。自給自足。
- ・魚・肉・野菜をバランスよく摂取したい。
- ・価格が高くても国産のものを選ぶようにしたい。
- ・服薬している薬との組み合わせが大丈夫であるか。

< 6 > 県が実施している食育・地産地消の取組みについて、知っているものを選んでください

(n=360 複数回答 回答件数=542)

| | | |
|----------------------------------|-------|------|
| いずれも知らない | 57.2% | 206名 |
| 「ふくおか地産地消応援の店」認定制度 | 28.3% | 102名 |
| 食育・地産地消月間(11月) | 17.2% | 62名 |
| 「ふくおか地産地消応援ファミリー」登録制度 | 14.4% | 52名 |
| ふくおかエコ農産物 | 10.8% | 39名 |
| 「ふくおか農林漁業応援団体」登録制度 | 10.6% | 38名 |
| ホームページ「いただきます!福岡のおいしい幸せ」での情報発信 | 8.9% | 32名 |
| Facebook「いただきます!福岡のおいしい幸せ」での情報発信 | 3.1% | 11名 |

<7>食育や地産地消に関する情報をどこで入手していますか

(n=360 選択は2つまで 回答件数=575)

| | | |
|---|-------|------|
| 新聞、テレビ、雑誌 | 64.2% | 231名 |
| 行政機関（イベントや講座、広報紙、ホームページ、パンフレットなど） | 42.8% | 154名 |
| インターネット、Facebook（フェイスブック）やTwitter（ツイッター）等のソーシャルメディア | 39.4% | 142名 |
| 学校での教育（小学校、中学校、高校など） | 9.7% | 35名 |
| その他 | 3.6% | 13名 |

[その他（抜粋）]

- ・道の駅や直売所
- ・スーパーや生協
- ・JA
- ・グラフふくおかなどの広報誌

<8>食育・地産地消の推進について、これまでの設問以外に意見がありますか

(n=360 選択は1つのみ)

| | | |
|------|-------|------|
| 特にない | 79.4% | 286名 |
| ある | 20.6% | 74名 |

[ある（抜粋）]

- ・推進している小売店や飲食店のPRをしてほしい。
- ・大規模スーパーやコンビニで加工食品を買うことがほとんどとなり、昔のように市場や商店街の個人店舗で店主の方々と話をしながら買い物をする機会がめっきり減った。地域によっては朝市やマルシェのような取り組みも地域おこしの観点からも増えているように思う。生産者とも距離が近づくような取り組みを県にも期待する。
- ・地産地消はよく聞くが、食育はあまり聞かない。食育について、家庭向けの情報提供を増やしたほうが良い。
- ・給食の郷土料理の日を拡大したり、県内の他地域（北九州市の場合、筑後地方のもの）も献立に取り入れたり、子ども達が幼少期から地元の味に知識・理解を深められるような企画があったら良い。
- ・スーパーの表示などしか意識して見ていないため、飲食店などでも積極的にアピールしてほしい。ネット販売をしてもらえるとより地元の食材を購入すると思う。
- ・学校の社会見学で工場など大きな施設を訪問するより、自分たちの食べている野菜や果物の栽培現場での体験などが地元で親しみがわき、家族で地産地消をめざすきっかけになるのではないかと。
- ・マルシェの開催、地域での食イベントや料理教室の開催を増やして欲しい。
- ・生産者の方のご苦労や仕事への姿勢など今後第一次産業を目指す子供達が増えて欲しいため、学校給食で地元の農産物や海産物を使用した取り組みをもっと増やしてほしい。
- ・日頃から国産で地元の農林水産物を購入したいと思っているが、お店によっては地元産を仕入れていなかったり他県の品物の方が安価であったりする場合も多く残念。また、外国産の品物が増えている現実に危機感を覚える。
- ・様々なメディアで食育や地産地消などの言葉をよく耳にするが、実際はスーパーなどでそのような場面に直接触れ合う機会が少ないように感じる。もう少しスーパーなどで実際に取り扱ってもらえると身近に感じると思う。



買って応援！ 食べて応援 ふくおか農林漁業応援団

福岡県産の美味しい農林水産物を愛用して、福岡の農林水産業をもっと応援しよう！という取組です。

ふくおか地産地消応援ファミリー

県産の農林水産物を積極的に購入して、福岡の農林水産業を応援するご家庭です。応援ファミリーを対象に、野菜・果物の植付けや収穫、椎茸の駒打ち等の林業、酪農、漁業等を実際に体験する「ふくおか農林漁業体験ツアー」を実施しています。

《体験ツアー参加者の声》

- ・現地を訪れて、生産者の顔を見ることによって、より農産物への愛着と安心を感じ、地産地消の大切さを実感しました。
- ・田植えをしたことがなかったので、本当にいい体験でした。子どもがごはんを残したときにこの体験のことを話したら、きっと残さなくなると思います。

登録は
コチラ！



柿の収穫体験



調理体験



海苔の手すき体験

ふくおか地産地消応援の店

年間を通じて、県産の農林水産物を使用する飲食店、惣菜店等です。

HPで
検索！



ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる取組や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業・団体です。



農林漁業応援団体の表彰



詳しくは **福岡の美味しい幸せ** **検索** <http://f-ouen.com>

お問合せ先：福岡県農林水産部食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575

Facebookでも
情報発信中！

